

第15回「日本人学生の「アジア体験」コンテスト」



前列左より: 今岡直毅さん(入賞者①)、北原賢三実行委員長、越前谷明子審査委員長、大塚博審査委員、建部祥世さん(入賞者②)
後列左より: 佐藤文子さん(入賞者③)、原田有理子さん(入賞者④)、生駒知基さん(入賞者⑤)

入賞者

氏名	学校名	企画タイトル	テーマ※
今岡 直毅	東京医科歯科大学大学院	Hope Soap プロジェクト in カンボジア ～手洗い習慣の実情調査～	③
佐藤 文子	成蹊大学	プノンペンで、市民による 「まちづくり」を考える	②
原田 有理子	九州大学	インドネシアにおける歯科治療の地域格差と 歯科学生の実態調査	③
生駒 知基	東京大学	害獣として駆除されるスマトラゾウに対する 人々の意識の調査と解決策の模索	②
建部 祥世	筑波大学	僧院における日本語教育の現状調査と 年少者向けの日本語教育の実践	①

※①日本語教育体験あるいは日本語教育の現状調査
②現地で必要とされる事業の調査・進出する日本企業等の調査
③医療・サービス等の調査研究

【開催日時】 2014年11月15日(土)10:00～13:00
【会場】 株式会社共立メンテナンス 2F
【後援】 文部科学省 外務省 産経新聞社
【協賛】 株式会社 共立メンテナンス

第15回「日本人学生の『アジア体験』コンテスト」入賞者が
2014年11月20日(木)の産経新聞に掲載されました！



真。入賞者は、左から佐藤文子さん（成蹊大）、今岡直毅さん（東京医科歯科大学大学院）、原田有理子さん（九州大）、建部祥世さん（筑波大）、生駒知基さん（東京大）の5人。

入賞者には、ミャンマー、インドネシア、カンボジアでの「アジア体験」費用として30万円が贈られました。詳しくは共立財団のホームページwww.kif-org.com/activity/contest.html

■「アジア体験コンテスト」入賞者決定

学生にアジアに対する理解を深めてもらおうと企画された第15回「日本人学生の『アジア体験』コンテスト」（一般財団法人共立国際交流奨学財団主催）の入賞者が決定しました＝写